

小平市議会定例会一般質問通告書

再質問の方式 一問一答方式

質問件名 地域とともに子どもたちを育ていくために

【質問要旨】

コミュニティ・スクールとは「学校運営協議会」を設置する学校です。学校運営協議会では、校長が作成する学校運営の基本方針について承認すること、学校運営について教育委員会や校長に意見を述べること、教職員の任用に関して教育委員会に意見を述べるすることができます。

保護者や地域住民が責任と権限を持って主体的に学校経営に関わっていくことにより、学校・家庭・地域社会が一体となって子どもたちを育み、特色ある教育活動を進めることが期待できます。

また、地域にとっても学校を核としてコミュニティが形成され、顔の見える関係性が広がっていくことは地域の活性化にもつながってくると考えます。

小平市では2007年に推進実践校として小平第六小学校が指定を受けて以来、現在小学校で9校、中学校で2校がコミュニティ・スクールの指定を受けています。

そのような中、2017年3月に「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」の一部が改正され、コミュニティ・スクールの設置が努力義務化されました。

地域とともに子どもたちを育ていくために市内公立小中学校のコミュニティ・スクールの現状と今後の方向性について以下質問をします。

- ① コミュニティ・スクール設置の成果と課題についてお示してください。
- ② コミュニティ・スクール指定校を増やしていくにあたり課題と捉えていることは何ですか。
- ③ 地域との関係を深めていくためには教育委員会だけではなく市長部局との連携が必要と考えますが見解を伺います。
- ④ 小平市が目指すコミュニティ・スクールとは何か見解を伺います。

上記のとおり、小平市議会会議規則第57条第2項により通告します。

2020年 2月 13日 小平市議会議長 殿

小平市議会議員 氏名 山崎 とも子

受付番号【 】

27	26	25	24

(/)